

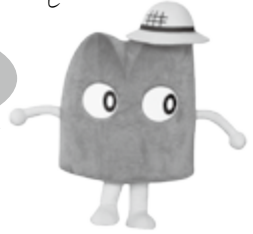
庄原さとやま博

マスコットキャラクター

『里山博士』誕生!

さと やま ひろ し

「キョロやまくん」と呼んでね!!



庄原さとやま博のマスコットキャラクターのお披露目式が6月19日、市役所1階市民ホールで行われました。先月の広報ではまだ名前がありませんでしたが、市内の小学生から公募した延べ1300のネーミングの中からふさわしい名前が決まり、今回正式お披露目となりました。当日は、庄原幼稚園の園児38人と保護者も参加し、お披露目式を盛り上げました。

小5年)とキョロやまくんの愛称を付けた池田美沙輝さん(板橋小6年)は「びつくりしたけど、うれしい」と喜んでいました。続いて、里山博士『キョロやまくん』に、滝口市長から広報部員の辞令が交付されました。これから広報宣伝マンとして庄原市とさとやま博の魅力を県内外へ発信していきます。



里山博士『キョロやまくん』を囲み記念撮影

プロフィール

●本名 里山博士(さとやまひろし)
愛称 キョロやまくん
役職 庄原さとやま博広報部員
生年月日 平成17年3月31日
(庄原市が合併した日)
年齢 5歳
お父さん 吾妻山
お母さん 比婆山
伯母さん 道後山 など親戚多数
性格 好奇心旺盛だけど、ちょっぴり
恥ずかしがり屋
好物 山菜、漬物、なば、庄原焼き
特技 庄原さとやまの魅力を発見すること

小泉武夫さんによる

庄原さとやま博 開催記念講演会が開催

庄原市ふれあいセンターで6月5日、「食の冒険家」として知られるTVでおなじみの小泉武夫さんによる記念講演会が開催されました。

小泉さんは、発酵学の国際的な第一人者で、世界の様々な発酵食品を食してきました。最近では全国地産地消推進協議会会長(農水省)や食糧自給率向上協議会会長(農水省大臣官房)を務め、地域の発酵文化を生かした特産品の開発や食品自給率の向上の先頭に立って活躍しています。また、歴史的文化のある伝統食品を再発見し、食品を後世に残す活動も熱心に取り組んでいます。

講演会では、情報発信や地域活性化の方法について、大分県大山町の農家レストランや相可高校のお弁当販売などの具体例を挙げ紹介。また、小泉さんは、庄原市の発酵食品の多さとレベルの高さに感心され、自身が代表を務める「全国発酵のまちづくりネットワーク協議会」への参加をすすめられるなど、改めて庄原市の発酵食品の価値の高さを認識した講演会となりました。参加した皆さんは、この講演会の中から、自分たちが「食を楽しむ」だけで



市内外から200人を超える方が来場

終わらせるのではなく、食を楽しむ方法を提供していくためのヒントがつかめたのではないのでしょうか。この講演会が、儲ける観光を始めるきっかけになればと期待しています。

ふれあいセンター内では、庄原市の発酵食品のコーナーを設け、味噌や酢・地酒・漬物・酒饅頭・醤油などを紹介。全品を試食した小泉さんは、「味噌と漬物の切り漬物がとてもおいしい」と話し、庄原市の発酵食品の多さとレベルの高さに感心していました。今回、発酵食品紹介ブースへ商品を提供いただいた関係者の皆さん、ご協力いただきありがとうございます。